

パシフィコ・エナジー和歌山県西牟婁郡で発電容量111メガワットの

大型太陽光発電所の建設を開始

【2020年2月21日】

パシフィコ・エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 松尾大樹、「以下、パシフィコ・エナジー」）は、2020年2月より和歌山県西牟婁郡において、同県内最大級^{※1}となる発電容量111.055メガワット（直流ベース）の太陽光発電所（以下、「本発電所」）の建設を開始します。本発電所は当社が和歌山県で開発した第一号案件となります。

本発電所は、発電所建設工事請負業者としてシャープエネルギーソリューション株式会社を起用しており、主に和歌山県西牟婁郡のゴルフ場跡地を利用して建設され、2022年春頃の運転開始を予定しております。完成後には、年間約150百万キロワット時の発電量を想定しており、18年間の売電期間中におよそ90万トンの二酸化炭素排出削減に貢献します。

本発電事業におきましては、株式会社三菱UFJ銀行がアレンジャーとしてシンジケート団を組成し、ベーカー & マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）が法律顧問を務めました。

パシフィコ・エナジーは、和歌山太陽光発電所を含め、これまで日本全国各地で計12件、合計容量1,042メガワット（直流ベース）の建設を行っており、うち6件、合計容量540メガワット（直流ベース）の発電所が完工を迎え、商業運転を開始しています。パシフィコ・エナジーは、発電事業の開発業務に加え、建設管理およびアセット・マネジメント業務の提供を通じて培ったノウハウを活かし、低炭素社会の実現に向けた太陽光発電所の開発、建設および運営を推進してまいります。また、長期安定電源として地域社会・環境とのより一層の共存を図りながら、我が国の再生可能エネルギーの普及に向け、事業を遂行してまいります。

※1. 2020年1月末日稼働済みの太陽光発電所において



和歌山太陽光発電所 完成イメージ図

日本における問い合わせ先

広報担当部 電話:03-4540-7830 / Email: info@pacificoenergy.jp

Website <https://www.pacificoenergy.jp/contact-us/>